



3月 えんだより



2025年3月3日発行



大きくなったね



2月は大寒波が来たかと思ったら、翌週から20℃近くまで気温が上がり、早咲きの桜が咲いたニュースがあったりと、ここ近年季節の変わり目が急すぎる感じがします。「春」と「秋」が短いのは個人的に悲しいです。

さて先日3歳児、4歳児、5歳児合同で「おおきくなったね遠足」に行って来ました。場所は南砂町駅近くのロープ公園とその隣の野球グラウンドで遊びました。

3歳児こぐま組は、5歳児きりん組と手をつないでもらいながら歩いていきました。到着してまずグラウンドでゲームをして遊びました。「遠足にいこうよ！」のかけ声のあとに職員が言ったお弁当の中の食材の字数と同じ人数のグループを作ります。例えば「たまごやき」といったら5人グループを作り座ります。ルールで各クラスの子を1人は入れないといけないので、きりん組の子が中心にメンバー探しに必死でした。次に3、4、5歳児の混合チームを作って、布の上にボールを置いて3人で落ちないようにボールを運ぶゲームをしました。ポイントはこぐま組の子をどのポジションに置くかでしたが、それに気づき考えるチームもありました。また、走るスピードもこぐま組に合わせないといけないので、体は先に行きたいけど、頭ではこぐま組の子を置いていけない4、5歳児の姿がほほえましかったです。

最後のゲームは、3クラス合同「増やし鬼」です。このゲームは年齢に関係なく、全力で逃げて追いかけて楽しんでいました。

今回の遠足は、おおきくなった事をみんなで喜び合い、次のクラスへ進級に繋がっていく事をねらいとしています。遠くの公園に行けなかったこぐま組が、きりん組の力を借りて行けるようになったり、年長は四苦八苦しながらもお世話をする喜びを見い出せたのではないかと思います。

そして、1年間の異年齢交流できりん組にお世話になった事に感謝し、今月行われる「きりんぐみさんありがとうパーティー」へ参加できることでしょう。

ともいび保育園が大切にしている「異年齢交流」を、乳児クラスも含めて今後も続けていきたいと思えます。



園長 渋谷 順一